

## 宮川特別泊地、宮川一時停係泊特別泊地及び宮川環境整備施設 事業計畫

団体名	みうら漁業協同組合
-----	-----------

### ※ 記載にあたっての留意事項

原則、次のとおりとしてください。

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長型としてください。
- 両面印刷又は両面コピーとしてください。
- ページ数が複数となる書類については、通し番号（表紙から1／〇とし、以降2／〇、3／〇とする通しページ、〇には総ページ数を記入）を中央下に表記してください。
- 記載欄が不足する場合は、別紙を追加してください。

ふりがな 団体名	みうらぎょぎょうきょうどうくみあい みうら漁業協同組合												
所在地	〒 238-0243 三浦市三崎5-12-5	電話番号	046-881-7261										
代表者	代表理事組合長 鈴木 清	FAX	046-882-1511										
設立年月日	平成 6 年 8 月												
沿革	<p>平成6年8月1日          三浦市内9漁協が合併して、神奈川県下最大規模の漁業協同組合を設立。</p> <p>平成6年11月1日          三崎沿岸漁業協同組合連合会を包括承継。</p> <p>平成17年3月15日          三崎漁業協同組合連合会と合併。</p>												
業務内容	共済事業、購買事業、販売事業、製氷冷凍事業、利用事業、漁場利用事業、海業事業、指導事業を行っている。												
主な実績	<table> <tbody> <tr> <td>出資金</td><td>3億6,819万円</td></tr> <tr> <td>購買品取扱高</td><td>9,509万円</td></tr> <tr> <td>販売品取扱高</td><td>17億7,186万円</td></tr> <tr> <td>製氷冷凍取扱高</td><td>3億1,768万円</td></tr> <tr> <td>利用施設受入高</td><td>2,533万円</td></tr> </tbody> </table>			出資金	3億6,819万円	購買品取扱高	9,509万円	販売品取扱高	17億7,186万円	製氷冷凍取扱高	3億1,768万円	利用施設受入高	2,533万円
出資金	3億6,819万円												
購買品取扱高	9,509万円												
販売品取扱高	17億7,186万円												
製氷冷凍取扱高	3億1,768万円												
利用施設受入高	2,533万円												
財政状況 (過去3年間について記入してください)	年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度									
	総収入(売上)	1,539,952,644	1,402,693,904	1,518,748,543									
	総支出(支出)	1,774,060,016	1,386,701,502	1,489,275,908									
	当期損益	△234,107,372	15,992,402	29,472,635									
	累積損益	378,172,032	144,064,660	155,257,062									
応募に関する担当連絡先													
ふりがな 氏名	[REDACTED]	部署・職名	[REDACTED]	[REDACTED]									
電話番号	046-882-2237	FAX	046-881-2361	電子メール [REDACTED]									

## I サービスの向上について

### 1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等について

#### (1) 指定管理者としての基本方針等

##### ア 指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方

施設の設置目的や公共性、平等性など、公の施設としての役割を踏まえ、どのような施設運営を目指すのか、運営方針、考え方を記載してください。

宮川地区は神奈川県が都市住民と漁協との交流拠点と位置付け、施設はその一部であります。漁業者及び地元住民とが問題なく安全にそして安心出来る運営を基本としています。みうら漁協は市内に事業所がありますので、関係団体（海業公社、観光協会）等と連携を図り、特に地元宮川地区的住民の中には多くの当組合所属組合員がおり、地元住民との密接な関係をもつことが出来ます。

施設の運営基準に沿って業務を遂行し、利用者の対応については平等を第一とし、一部の関係者及び団体に対して特別な扱いはしません。施設に関する必要な情報は平等に提供します。

#### イ 業務の一部を委託する場合の業務内容等

委託業務の内容、委託先の選定方法、委託をする際には効果的、効率的に行う見込みがあるか、県内中小企業者の受注機会の確保・拡大に関する取組みについて記載してください。

業務の一部を委託する計画はありません。

## 2 施設の維持管理について

### (1) 施設及び設備の維持管理に関する業務

施設内の船舟の航行の誘導及び係留補助に関する業務、施設の維持管理、保守管理、植栽帯管理、清掃業務についての実施方針について具体的に記載してください。また、船舟の航行の誘導等の業務にあたって、配置が望まれる有資格者（例えば、2級以上の小型船舶操縦士免許所有者、マリーナ安全管理者等、以下、「有資格者」と言う。）の配置や、人員配置計画や委託する業務がある場合は適切な相手方を選定し、業務水準を達成する見込み等について記載してください。

施設の専任者は小型船舶操縦士1級免許を有しており、常時契約執行業務を行います。係留艇は自主管理が前提になっておりますが、巡視等の際係留艇に異常があればオーナーに連絡を取ります。又、施設に異常があれば東部漁港事務所に速やかに連絡します。

## 3 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金について

### (1) 利用促進のための取組

ア より多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等

利用促進につながる事業の実施方針や取組内容等について、具体的に記載してください。

利用客への接遇等に十分配慮し、満足して頂けるサービスを心掛け利用促進を図ります。

イ 利用促進状況を把握するため、各年度、各年度上半期・下半期ごとの数値目標を、宮川一時停係泊特別泊地の利用隻数、駐車場の利用台数を設定し、設定の考え方も併せて記載してください。

(ア) 宮川一時停係泊特別泊地の利用隻数

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
年度目標	19 隻	19 隻	19 隻	20 隻	20 隻
上半期目標	15 隻	15 隻	15 隻	16 隻	16 隻
下半期目標	4 隻	4 隻	4 隻	4 隻	4 隻

(参考) H23-25 年度の上半期：下半期の利用隻数の実績は 21 : 5 でした。

<設定の考え方>

過去の実績を参考に設定しました。

広報活動等を行う事により若干の増加を見込みました。

(イ) 駐車場の利用台数

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
年度目標	6055 台				
上半期目標	3936 台				
下半期目標	2119 台				

(参考) H23-25 年度の上半期：下半期の利用隻数の実績は 9 : 5 でした。

<設定の考え方>

過去の実績を参考に設定しました。

ウ より多くの利用を図るために行う広報・PR 活動の内容について  
実施する事業の内容や対象者に応じて多様な手法を用いる等、効果的・効率的な広報  
PR について記載してください。

ホームページで情報を提供し、支所、事業所に駐車場施設の利用案内を掲示してPRし利用増加を図ります。

## (2) 苦情要望等への対応

サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等

利用者の意見・要望の把握方法や業務への反映の取組について、具体的に記載してください。また、トラブル発生時の対応方法について記載してください。

アンケート調査の実施により利用者の意見、要望等の把握に努めます。要望は県、行政機関、漁協内関係者と協議、調整し実行できるものから実行するよう努めます。

施設の利用者の苦情、トラブル等に関しては、利用者の立場にたって対処します。施設内を巡視し不審車両、不審人物等を発見した場合は速やかに警察に通報し、事故防止に努めます。

## (3) 自主事業の実施

施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等

自主事業の内容が施設の設置目的と合い、サービスの向上につながる事業で、規模、経費から現実可能なものを記載してください。また、料金を徴収する場合には、額の設定の考え方についても記載してください。

宮川港はロケーションに恵まれているので、管理棟周辺でバーベキューの器材のレンタルを行います。バーベキュー器材は繰り返し使用でき費用もかからないのでリスクもなく、手軽に実施出来る事業だと思われます。料金は1セット（10人）6,000円で、利益重視ではなく広く利用者に満足して頂く事を主眼に考えています。

自主管理が出来ないオーナーに代わって巡回を行い、船体の点検や荒天時の安全な係留維持に努めます。契約料は月額5,400円です。船舶検査の立会いは遠方のオーナーに代わって検査当日立会います。料金は従来から2,700円です。ダイバーによる船底掃除は応急的に行われる事が多く、依頼があれば業者を紹介します。料金は11,000円で若干の手数料を頂きますがダイバーに支払う実費となっております。給油を依頼された場合1リットルあたり15円の手数料を頂いております。他のマリーナでは1リットルあたり25円～30円となっており安価な設定となっています。PB保険を取り扱う事により漁船保険組合から、又 BAN会員を斡旋する事によりBANから手数料が支払われます。資材の販売については船舶検査に必要な備品、係船に必要なクリート等で、取次販売となっており10%程度の手数料を頂いています。海産、農産物販売も取次販売ですが手数料は取っておりません。充電器600円、水道（船の洗浄）400円で貸出しています。利益は考えておらずサービスとして行っています。

#### (4) 利用料金

##### 利用料金の設定の考え方

利用料金制度の趣旨・内容を理解し、利用料金の設定が制度を活かした施設運営になっているか記載してください。具体的には、宮川環境整備施設（駐車場）の施設利用料金は、神奈川県漁港管理条例（以下「条例」といいます。）に定める額の範囲内において、指定管理者が知事の承認を得て定めることができます。

条例で定めた利用料金上限額（参考資料 11）及び施設利用実績（参考資料 7）を参考にして、利用料金を設定してください。また、利用料金設定の考え方や理由も併せて記載してください。ここで定めた利用料金については、指定管理期間内に社会情勢及び運営環境など指定管理者の責によらない大きな変化により利用料金を変更する場合以外は原則変更できませんのでご注意ください。なお、指定管理者の責によらない場合は、あらかじめ協議して知事の承認を得て利用料金を変更できるものとします。

利用料金は条例に定める上限額を下回る額、普通車・小型自動車・軽自動車（平日 500 円/1 日）（休日 1000 円/1 日）二輪車・原動機付自転車（平日 150 円/1 日）（休日 300 円/1 日）に設定しています。厳しい経済状況の中、利用者の理解を得る料金設定としています。

### 4 事故防止等安全管理について

#### (1) 事故防止対策、事故発生時の対応策

##### ア 水域施設内の事故防止をはじめとした施設全般の事故防止等の取組内容

事故防止に関するマニュアル（救助方法含む）の作成、職員研修の実施計画、停係泊利用者に対する安全指導などの内容を具体的に記載してください。なお、有資格者が配置できる場合はその旨記載してください。

県が定めたマニュアルに沿って巡視・点検を専任者が行います。専任者不在の場合は地元組合員が対応する体制にします。異常発見時は施設の運営基準に沿って関係機関及び関係者へ報告します。

#### イ 水域施設内で事故等の緊急事態が発生した場合の対応方針

事故発生時に、利用者の救助、避難を迅速に行う等、安全面の確保を確実に行うことが可能となる人員体制について具体的に記載してください。

泊地内水域事故発生を認めた時は施設の運営基準に沿って関係機関及び関係者へ報告します。専任者が不在の場合は地元組合員に協力を要請し対処します。

#### ウ 急病人が生じた場合の対応について

利用者の救急救護のための人員の配置、救命に係る職員研修についての計画を具体的に記載してください。なお、看護師、救命救急士などの有資格者を配置できる場合はその旨を記載ください。

利用客のけがや病気は対処可能な範囲で処置し状況に応じて関係機関に連絡します。救命に係る研修会等が開催された場合には積極的に参加するよう努力します。

### 5 地域と連携した魅力ある施設づくりについて

#### (1) 地元関係団体との連携、協力

##### ア 地域との協力体制の構築、地元漁業者との連携、協力

漁業権が設定されている当施設における漁業者との利用調整、地元漁業者と連携した海難事故時の救助体制の構築について、取組方針を記載してください。また、新たに地域との連携を深めるための計画について具体的に記載してください。

漁業協同組合の特性を活かし、地元漁業者との利用調整を図りたいと考えます。施設利用者、地域関係団体、地元住民と意思の疎通を図り円滑な運営を行いたいと思います。

港内、航路等で海難事故等を認めた場合は緊急措置を取ると共に関係機関に直ちに連絡します。

イ 地域人材の活用、地域との協力体制の構築、連携の取組内容

指定管理施設の運営にあたって、地域の人材活用や地域との協力体制に向けた取組方針や地域の実情に即した施設運営による利用者へのサービス向上に向けた取組方針について具体的に記載してください。

駐車場の料金徴収業務、巡視、清掃業務等に地域の人材を積極的に活用しています。又、年一回地域住民が全員参加しての指定管理区域を含む漁港全域の草刈作業を行い、利用者の快適性を向上させるとともに地域と利用者の連携を図っています。

## II 管理経費の節減等について

### 6 適切な積算について

収支計算書及び経費積算内訳書（様式3）により審査します。

（事業計画書と整合しない経費を計上している場合、失格となる場合があるので適切に計上してください。）

### 7 節減努力等について

#### (1) 経費の節減努力等

収支計算書及び経費積算内訳書（様式3）の中でアピールポイントがあれば支出項目別に内容と削減見込額を記載してください。

#### (2) 指定管理料の提案額

収支計算書及び経費積算内訳書（様式3）をもとに、指定管理料の提案額（各年度の合計額）を記載してください。県が積算した指定管理料（5年間の総額）を超える提案については選外とします。

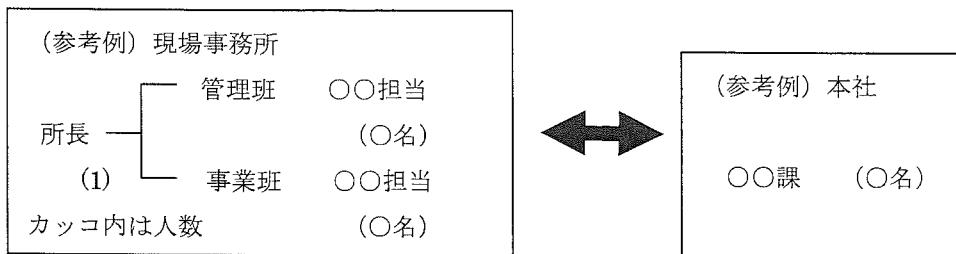
各年度計（H28～32年度計）	収入 利用料金収入	25,000千円
	指定管理料	48,956千円
	支出 経 費	73,956千円
	収支	0円

### III 団体の業務遂行能力について

#### 8 人的な能力、執行体制について

##### (1) 人的な能力執行体制

ア 指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員の確保や配置等の状況  
指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うために必要となる現地での人員  
の配置等の計画や、本社等との連携や支援体制等について記載してください。



職員配置は図のとおりで、職務分担及び職務内容については、職務規定に定めるものとし、  
就業条件は、就業規則の定めるところによります。

管理班 専任者 (1)

総務部長 (1)

事業班 徴収担当者 (2)

##### イ 業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況

指定管理業務の主たる部分となる業務外で業務の一部を委託する場合、その業務の範囲  
と履行確認の方法について具体的に記載してください。

業務の一部を委託する計画はありません。

\* グループ申請の場合は構成する団体別に記載してください。

#### ウ 関係団体との調整力

施設内には漁業権が設定されていますので、施設利用にあたって漁業権者との調整が必要となります。漁業権者との調整方法について考え方を記載してください。

施設内の漁業権者はみうら漁業協同組合であり、調整能力を有していると思います。又、漁業権を行使する者はすべて当組合の組合員であり、定期的な話し合いを持つなどして調整を図りたいと考えます。

#### エ 指定管理期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員の採用状況

指定期間を通じて安定して、指定管理業務を行うための人材育成計画について、実施時期や研修内容等について記載してください。また、この業務に併せて職員を採用する場合はその採用計画（時期、期間、要求する能力等）について詳しくご記入願います。一部を委託する場合の管理、指導体制状況など、運営組織の構成を考え方について記載してください。

職員の採用に関しては、緊急時の対応等を考慮して近隣に居住する者を優先採用します。優秀な人材の確保は一般企業の選考基準と同様で、健康、能力、資格、性格（協調性、積極性）、信用（真面目）等を基準に適格者の採用に努めます。

### 9 財政的な能力について

#### 財務状況\*

安定した指定管理業務の実施を判断する指標としての団体等の経営状況、団体等の事業の継続性・安定性の度合い、団体等の事業の信頼性の度合い

提出する法人の事業報告書、貸借対照表、損益計算書等に基づき、応募団体等の財務状況・経営状況の健全性について記載してください。

平成26年度末現在、出資金約3億7千万円の県下でも最大規模の漁業組合です。過去3ヶ年利益計上しており、純資産も毎年増加しており財務体質は強化されていると思われます。

\* グループ申請の場合は構成する団体別に記載してください。

10 コンプライアンス、個人情報保護、社会貢献について

(1) コンプライアンス、個人情報、社会貢献\*

ア 指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規定の整備、法令遵守の徹底に向けた取組の状況

法人又は団体における企業倫理等に関する諸規定の整備状況と諸規定及び関係法令遵守を徹底するための取組状況について具体的に記載してください。

定款、規約、諸規定類は、県の常連検査により指摘された事項は改善を行っています。  
県漁連等関係機関が開催する職員研修会に参加し、知識の向上を図っています。

イ 募集開始の日から起算して過去3年間に重大な事故又は不祥事の有無並びに事故等があった場合については対応状況及び再発防止策構築状況\*

該当期間内の事故等の有無について記載するとともに、ある場合はその事案毎に事故等の概要（法令違反があった場合は根拠法令と処分内容を明記すること）と対応状況及びその有効な再発防止策について具体的に記載してください。

過去3年間に重大な事故又は不祥事はありませんでした。

ウ 個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況

個人情報保護の取組について、管理保管計画や取り扱う職員への教育、研修体制について記載してください。なお、指定管理業務で取り扱う個人情報は、宮川特別泊地、宮川一時停係泊特別泊地利用者の氏名、住所、電話番号です。

みうら漁協としては必要以外の個人情報は収集しません。今までと同様入出港届を鍵つきの保管庫で管理をし、個人情報が不特定の者の目にふれる事のないようにします。

\* グループ申請の場合は構成する団体別に記載してください。

エ 指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況

指定管理業務を実施する際ににおけるごみの減量化、再生紙の活用等に関する運営方針について具体的に記載してください。

オフィス古紙の減量化、オフィス古紙の分別排出および資源化、再生紙や再生品、リサイクルしやすい事務用品を使用することにより環境に配慮した業務を行います。

オ 法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績\*

指定管理業務において、障害者の雇用についての可否や委託業務を発注する際に障害者雇用を行う企業への配慮等についての計画を記載してください。また、今までの団体等における障害者雇用促進等に関する実績を記載してください。

障害者雇用促進等についての実績はありませんが、今後、障害者雇用促進に努めたいと考えています。

カ 社会貢献活動等、CSR（企業の社会的責任）の考え方と実績\*

応募団体等が社会的責任を果たし、または社会貢献を行うための具体的な活動について、その計画と実績について具体的に記載してください。

みうら漁業協同組合は、海を生活の場とする漁業者で構成される団体であり営利を直接の目的とする株式会社とは違います。「漁業者の生活向上、漁村地域の発展」と「消費者の皆さんに安全・安心な水産物を安定的に供給すること」を第一の使命とし、事業活動に取り組んで参りました。

※海岸清掃、種苗放流等を通じて海を守り育んでまいりました。

※食料供給の担い手として、安全・安心・新鮮な水産物を提供してきました。

※都市・農山村の人々と交流を深め、活気ある漁村をつくってきました。

## 11 これまでの実績について

### (1) 類似の業務を行う施設での管理実績

#### ア 指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況

指定管理施設の特性を生かせるような類似施設の良好な管理実績がある場合には、概要を記載してください。また、該当する場合は類似施設の運営実績を記載した次の書類を提出してください。

- (ア) 類似施設の名称、所在地、施設の内容、施設の規模（面積や建物の概要等）、施設の年間利用者数等
- (イ) 類似施設の管理運営体制、管理運営業務の期間
- (ウ) 類似施設の管理運営経費等が明確に分かる収支決算書等
- (エ) 類似施設の運営経験がない場合は、運営能力を証明する書類等

類似施設の実績はみうら漁協毘沙門地区が27年、小網代地区が40年以上の実績がります。  
施設の運営方法及びオーナーへの接遇等、有効なノウハウがあります。

#### イ 他の自治体における指定取消しの有無

他の自治体において指定管理業務を行っていた際にその指定について取り消された有無について記載願います。また、取り消された事実がある場合には、指定管理業務の概要、取り消された原因等を具体的に記載してください。

他の自治体における指定取消しはありません。